

第 2 回 学校運営協議会 記録

	学校名	横手市立浅舞小学校	
開催日時・時間・場所	令和6年12月6日（金）10：25～11：40【図書室】 （ひまわり集会 9：20～10：05）		
出席者数	12名	欠席者数	2名
協議案件	(1)これまでの学校経営の成果と課題 (2)前期の学校評価結果について (3)前期の取組の報告 ・ひまわりプロジェクト ・地域との関わりを充実させた活動		
協議の主な内容	①夏場のプール開放について ・基本的にPTAから学校のプール施設を開放して欲しいという要望を受け、PTAが監視も含めて学校施設を借用して運用するというのが実情であり、それを確実に保護者に周知するとともに、プール監視体制について、今一度子どもの安全確保の意味からも確認していくとよいのではないかと。 ②子どもたちの姿について ・さらに改善するためには、今日のような「ひまわり集会」のような行事の後にきちんと子どもたちに自己評価させ、改善点を話し合わせ、行事のつながりを生かして向上を図ることが望ましい。 ・アンケート結果から家庭学習があまりよくできていないという話があったが、学習面でも同様に、「自ら学ぶ」授業→家庭学習→次の授業という学習の連続性を大事にして欲しい。「自ら学ぶ」というのは授業だけではなくもっと広くとらえ、学びの連続性の生かし、生活面でも次の学習に向けてつながりを大事にしていく子どもを育ててほしい。 ・最近、高学年を中心に、自分で課題を見付け、「けてぶれ」（計画→テスト→分析→練習）という一連の流れを大事にした取り組みを進めているところである。 ③今後の地域協働活動について ・地域の特性を活かし、いかに地域と関わる事業を推進するかは各地域ごとに違ってくるものだと思う。新たな事業の発掘はしなくても、これまでのひまわりプロジェクトを広め深めていくとよいのではないかと。 ・地域コーディネーターの方と連携を図りながら、これまでの活動をさらに発展させていけるよう働きかけていくとよいのではないかと。 ・地域の協力いただいている組織や団体の窓口の方は、大変協力的かもしれないが、必ずしもその組織の全員が全面的に協力してくださるわけではないこともある。そのためにも、これまでの活動についても毎年丁寧に説明をし、できるだけ多くの方の理解を得ながら活動を深化発展させていく必要がある。 ・来年度から浅舞地区交流センターが自主運営組織として立ち上がることになったので、これまで以上にひまわりプロジェクト等に協力していくことができると思う。		
次回の連絡	第3回学校運営協議会は、2月12日（水）の予定。		